

大阪府まちづくり実行委員会 活動報告

報告日 17年 1月 11日(木)

報告者 労組名ライフ労組

氏名 宮崎 保

開催日 18年 10月 17日(火)

開催場所 ライフ労組 事務所

参加者 山中(近商ストア労組) 大嶋(阪急百貨店労組)
松田(カナート労組) 田岡・宮崎(ライフ) 以上5名

内容

前期の活動についての反省と今期の取り組みについて

- ・ 流通業・サービス業という地位を活かして、コストをかけず、組合員・地域に貢献できることはないか？大阪市の課題はなにか？特徴は？やさしいまちとは？

などを議論。

議事録として・・・

- ・ 各企業の情報ボードなどを使用し、ふれあいのエリアを提供できないか？
- ・ 組合員が農産物(大阪名産)の生産を生産者とともにに行い、地産地消を意識させるとともに食の大事さを理解するセミナーを開催する。
- ・ 地域球団とのふれあいを通じ、運動と栄養、休養の大事さを勉強する。
- ・ 障害者支援施設との協力は出来ないか？(パンや備品などの販売の場《休憩室》)
- ・ 犯罪のまち大阪をまもる？危険は伴わないか？

などの意見が出されました。

やさしいまちを目指し、少しずつ進めていこと全員で確認！

大阪のまちを小さなことからこつこつ
変えられればということで、『流通の箱物』
を利用し、店舗休憩室などに障害者支援施設
で製造しているパンなどを販売できないかを
進めてみることに決定。



まとめ・感想

参加者の皆様の活発な討議があり、スムーズ
に会議は運営されました。

活動終了後すみやかにEメールにて下記まで送付をお願いいたします

作成した資料があれば報告書に添付してください

送付先 政策局 向園(むこうぞの) Eメール mukozono@jsd-union.org